

ロックアップロゴ インターゲートホテル-組み合わせ

推奨

ロックアップロゴ_1



推奨

ロックアップロゴ_3



ロックアップロゴを使用する場合は、上記のものを参考にそれぞれの媒体にあった表記をしてください。

ロックアップロゴ_2



ロックアップロゴ_4



プロパティブランドのロックアップロゴを使用する際は、必ず「オリジナルデータ」を使用してください。

ロックアップロゴ インターゲートホテル-大きさ・表示位置

ロックアップロゴ_1



ロックアップロゴ_2



ロックアップロゴ_3



ロックアップロゴ_4



ロックアップ表記する場合は、コーポレートブランドロゴとプロパティブランドロゴの比率、距離をキープしてください。また表示スペースの条件によって、コーポレートブランドロゴが使用最小サイズ (23mm) を下回る場合は、ロックアップロゴは使えません。

プロパティブランドのロックアップロゴを使用する際は、必ず「オリジナルデータ」を使用してください。

ロックアップロゴ インターゲートホテル-最小サイズ

ロックアップロゴ_1



ロックアップロゴ_2



ロックアップロゴ_3



ロックアップロゴ_4

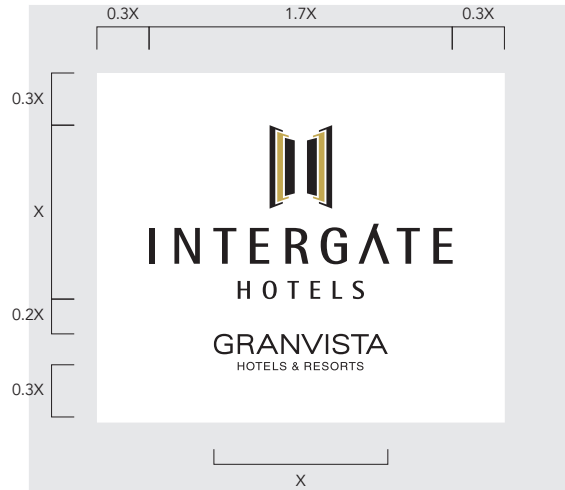


コーポレートブランドロゴが使用最小サイズ（23mm）を下回る場合は、ロックアップロゴは使えません。
（上記記載のロゴサイズが最小サイズとなります。）

プロパティブランドのロックアップロゴを使用する際は、必ず「オリジナルデータ」を使用してください。

ロックアップロゴ インターゲートホテル-クリアスペース

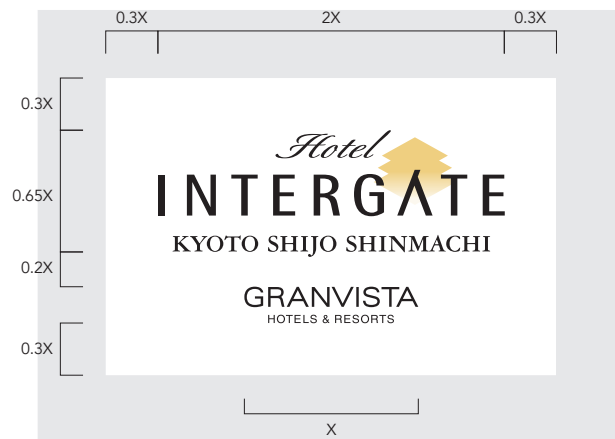
ロックアップロゴ_1
(ミニマムクリアスペース：
54mm× 46mm)



ロックアップロゴ_2
(ミニマムクリアスペース：100mm× 30mm)



ロックアップロゴ_3
(ミニマムクリアスペース：
60mm× 40mm)



ロックアップロゴ_4
(ミニマムクリアスペース：
60mm× 37mm)



効率的・効果的にブランドコミュニケーションを行うためには、テキスト、シンボル、およびその他のグラフィック要素を全く入れないスペースをブランドロゴの周りに最小限確保しておく必要があります。クリアスペースの規格はコーポレートブランドロゴが表示される大きさに比例しており、「GRANVISTA」の幅から計算されています。

プロパティブランドのロックアップロゴを使用する際は、必ず「オリジナルデータ」を使用してください。